

# 祭ばやし

ビタミンC

第82号  
平成30年10月1日発行  
錦秋号



古知野高校 総合ビジネス科 観光コース発行 地域情報誌

のちこむ  
**noci.com Vol.6**  
2018 春号



「祭ばやし」の  
強力ライバル「noci.com」に

今回祭ばやし取材班がお許しをいただき  
逆取材しました。

## 第82号 目次

■特集「愛知県立古知野高校地域情報誌 noci.com作成現場に斬り込む!」	2,3	■スタッフON/OFF	7
■季節行事	4,5	■峰崎部屋の施設訪問	7
■デイサービス便り	6	■介護の豆知識	8
■今昔物語	7		



社会福祉法人

愛知慈恵会

のちこむ

# noci.com 作成現場に斬り込む!

## 古知野高校とのつながり

古知野高校は昭和27年に創立され県下で数少ない福祉科を有する高校です。また、平成30年度愛知県高等学校ハンドボール選手権大会で優勝され、全国福祉高等学校長会第24回福岡大会では文部科学大臣賞を受賞されるなどその活躍には素晴らしいものがあります。

学科及びコースとして総合ビジネス科(進学会計・販売士・観光)、情報処理科(情報処理技術者・情報活用)、生活文化科(被服・食物)、福祉科があります。生徒数は691名。これまで優秀な介護士を輩出し愛知慈恵会にも沢山の卒業生が入職し現在も第一線で活躍中です。

4月25日

愛知県立古知野高等学校総合ビジネス科観光コースの生徒さんが授業の一環で作成した情報誌noci.comをアピタにて来店された方に手渡していました。その記事・内容は秀逸!取材力がスゴ~イ!

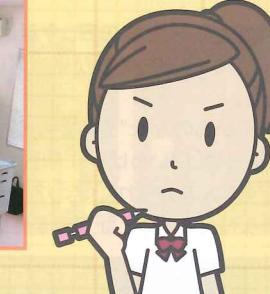
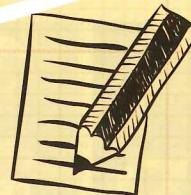
愛知慈恵会には、古知野高校福祉科の卒業生が活躍中!また在校生は介護実習生として受け入れさせていただいております。その関係からさっそく今回の取材となりました。



5月16日

最新号の記事となる愛知県江南警察署江南駅前交番へ事前にアポイントを取りるのは先生ですが、取材の質問内容を考えるのは生徒達です。

警察官への質問とその回答は情報誌に譲るとして、あまり入ることない交番の中での取材、その後は、滅多に乗ることのないパトカーの説明を受けたりと知らないことだらけです。



1

アピタ江南西店

START

4  
古知野高校

GOAL



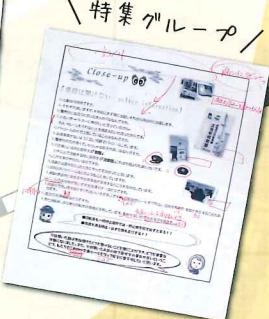
## 古知野高校 作成現場

学内試験も終わって、校正に入っている授業に伺いました。

専用ソフトではなくワードソフトでスキャナを使い、手書きのデザインや画像を取り込み自由に作成しています。インターネットに接続されているので、わからないことは直ぐ調べられます。先生からはネットからの情報の取り方やレイアウト、校正のアドバイスをもらいながら真剣な様子で作業を進めています。出来上がりが楽しみですね。



前回の6月号



184

182

17

名鉄犬山線



2

江南駅前交番



3

江南市  
防災センター

5月23日

今回の取材は、江南市役所に隣接し江南市防災安全課が運営する江南防災センターの取材です。交番の取材を行ったメンバーとは、別のチームが取材に臨みます。市民を災害から守るために、日々、防災計画や防災活動に取り組んでいる様子を伺います。



# 季節行事



## 夏祭

7月22日(日)夏祭が行われました。演目は子どもたちによるチアダンス、フラダンス、2団体によるよさこい演舞があり、内容も盛りだくさんで、お祭りを盛り上げていただきました。

屋台はたこ焼き、焼きそば、外部のボランティアによる焼き鳥等、どれも好評で長蛇の列が並び、外部から来て頂いた八百屋販売も大盛況で、今年もたくさんの方にお越しいただきました。

例年ない暑さですが、お祭りで皆さん暑気払いもでき、元気に夏を乗り切れそうです!



## 瀬音さくら山荘+花火

夏の風物詩といえば花火!ということで、数年ぶりのさくら山荘花火大会を行いました。夕食後、日の暮れた19時…さくら山荘のファミリーは就寝時間が早く数名のみの参加になってしまいましたが、参加したファミリーは手持ち花火や線香花火、噴出し花火にと、目を輝かせて見入っていました。白川郷は荻町(おぎまち)内が花火禁止区域の為、荻町の住人は夏と言えどなかなか花火ができません。今回はスタッフとそのご家族も参加でき、とても貴重な体験になりました!



## 南信州ねばねの里なごみ+100歳のお誕生日会 ☆ますます元気☆

7月15日(日)ねばねの里「なごみ」最高年齢100歳のファミリーのお誕生日会を行いました。開所以来、100歳の方のお祝いをするのは初めての試みで、スタッフ一同いろんなアイデアを出しながら準備を進めてきました。

スタッフ手作りのバースデーケーキ、くす玉、ピアノ伴奏における皆での合唱♪賑やかな楽しい時間を過ごす事ができました。スタッフからは根羽杉で手作りされた表札がプレゼントされ、「しあわせだなあ~。」と目を細めるファミリーの顔が印象的でした。

ますます元気な皆さん。100歳と言わず200歳までを目標にお体大切にしてくださいね♪♪



## 西御堂の里三笠+夏のお祭り

地域の皆さんと一緒に祭りを楽しみたいと、8月4日(土)・5日(日)に西御堂団地主催の夏祭りに出掛けました。

ファミリーのお孫さんもおじいちゃんに聞かせたいと、カラオケ大会に参加し、歌を披露、拍手の際、ファミリーの動かないはずの右手もかすかに動き感動を呼びました。

他のファミリーも暑さをものとせず、屋台や盆踊りなど地域の方と輪になって一緒に楽しみました。ご家族も多数参加してくださり、とてもぎわい、楽しいひと時を過ごすことができました。



## 田舎よ風+野菜づくり

今年はご利用者とレクリエーションの一環として“野菜を育てる”ことを行った。5月のお天気の良い日にプランターへ胡瓜・ブチトマト・ピーマンの苗を植えていただきました。ファミリーは「はよう大きならんかな」「今年は暑いで大丈夫やろうか」等まるでお子さんを見るような眼差しでした。お世話をした甲斐があり、7月に入り少しづつ大きくなりはじめ、中旬には収穫し、皆さんで美味しいいただきました。さあ今度は何を植えようかな。



## 春のかほり田舎春風+アイシンAWの方によるレクリエーション

7月13日(金)に毎年恒例のアイシン・エイ・ダブリュ株式会社の新入社員の皆さんによる交流会(レクリエーション)が行われました。

初めに浦島太郎の劇があり、次にファミリーと一緒にボーリングを行っていただきました。ご利用者の皆さんも若い社員さんの誘いを受け、積極的にボールを投げられてみえ、一番になられた方にはお手製の金メダルを贈呈され、メダルが首にかけられると、全員から拍手が贈られました。

最後には津軽海峡冬景色を全員で合唱し、孫と過ごすような楽しい時間は大盛況のうちに終了しました。



## ひだまりの詩新和楽荘+秋祭り～みんなで踊ろう!!ダンシングヒーロー♪～

9月15日(土)新和楽荘の秋の風物詩、秋祭りが行われました。今年も踊るまい会の皆さまやファミリーのご家族、音楽療法の先生にお越しいただき、盆踊りがスタート。軽快な太鼓のリズムと慣れ親しんだお囃子に合わせ、自然と体は揺れ動き、踊る人も眺める人も楽しいひと時を共にすることができました。クライマックスは昨年も流行した「ダンシングヒーロー♪」残暑感じる秋の夜長を熱く、熱く盛り上げてくれました。



## 風の苑マグノリア～マグノリア10 year anniversary～

7月21日(土)開所10周年のお祝い行事を行いました。今年の感謝祭では一宮市内で活動されているフラダンス教室の方をお招きしてフラダンスをファミリー、ご家族と一緒に鑑賞しました。

マグノリア男性スタッフ2名も一緒に踊るために会場内へ登場すると、ファミリー、ご家族も大爆笑で、ご家族の中には男性スタッフの写真を撮られている方もみました。

ファミリー、ご家族、地域皆さんのお力を借りし10周年を迎える事ができました。いつも本当にありがとうございます。来年の感謝祭も楽しみにしてくださいね。



## ライフガーデン萩の里+手作りおやつクリエーション

8月9日(木)手作りおやつクリエーションを行いました。今日は夏真っ盛りのため、ひんやりデザートをということでアイスクリームパフェを作りました。チョコフレークを入れて、アイスに生クリームをのせて、最後にフルーツを飾ったら…完成です♪

冷たいアイスクリームで涼まれながら、皆さん、美味しいように召し上がってみえました☆また一緒に作りましょうね!

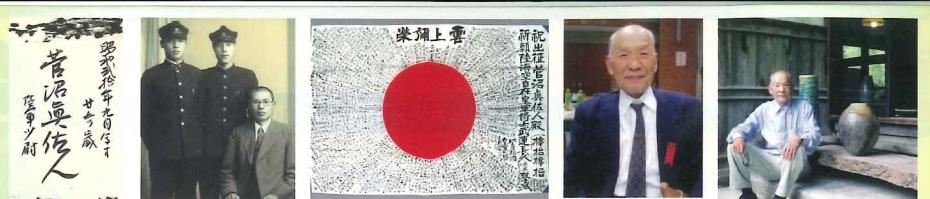


## あふる尾張の味を楽しみました!!

残暑がまだまだ厳しいお盆の日。今年は尾張の味「みそかつ丼」を味わっていただきました。甘辛いみその香りがフロアいっぱいに広がり、ファミリーの笑顔があふれていました。

“昔を思い出しているのかな”その姿からいろいろな想像ができました。ゆっくり味わって食べられる方や、口いっぱいに頬張って食べられるなどいろいろな方がみえ、見ているスタッフもなんだかうれしくなりました。お腹もいっぱいになり、暑さに「勝つ」多くの喜びの声をいたくことができました。





菅沼真佐人さんは、大正11年3月29日に長野県下伊那郡根羽村下町(しんまち)で5人兄弟の三男としてお生まれになり、現在96歳になられます。

ご家業は製材・製炭業をされており、炭を作つて安城市に出荷される生活の中で幼少時代は過ごされました。

根羽の小中学校に通われた後、愛知県の安城農林高等学校へ、またご卒業後東京農業大学へご進学されました。勉学に励まれていましたが、第二次世界大戦により、「学徒出陣」といわれる高等教育を受けていた大学2年生在学中の真佐人さんにも、兵力不足の為召集され、幹部候補として訓練を受けられました。豊橋陸軍予備士官学校に入学され、北海道・博多・釜山(韓国)・満州と訓練等で移動し、陸軍少尉になられた小倉での滞在中に終戦を迎えられました。以前に戦争に関する書籍の取材も受けられたご経験もあり、真佐人さんご自身で作成された一冊のアルバムの中に、写真と文章による戦争の記録や日記が大切に保管していました。満州でのご滞在時に書かれた日記を静かに感慨深く読んでおられた姿が印象的でした。

また、聞き取り取材に応じてくださいました奥様より、小倉に関するエピソードもお話を下さいました。アメリカ軍が小倉に原爆を投下する予定だったが、上空は予定当日曇っており、小倉への原爆投下は見送られ、真佐人さんも小倉での原爆投下を間逃れた…ということでした。

終戦後は根羽村役場に勤務され、管理職もご経験された後、根羽村村長になられました。村長の執事は2期8年を勤めあげられ、真佐人さんの高校・大学でのOBやご人脈により、「矢作川水源の森」という根羽村から中京方面に流れる矢作川流域に関する政治構想の礎を築かれ、主な功績として残されました。

村長を退かれてからは、農業をしたり毎日健康維持に努めておられましたが、ご自宅で転倒後車いす生活となり、現在なごみのデイサービスをご利用いただいています。

今現在の趣味活動は少なくなりましたが、弓道(三段)・陶芸がご趣味で、陶芸の方に習わられるほど熱心だったご様子です。

取材者：ねばねの里「なごみ」林 大介

# 今昔物語

## 第34回

ここでは、「今昔物語」と題しまして  
ファミリーの歩まれた様々な人生に  
スポットを当て、若かりし頃の思い出や  
現在の生活を語って頂きます。今回は  
ねばねの里「なごみ」デイサービスご利用者  
菅沼真佐人さんにお話を伺いました。

### スタッフ ON と OFF 私たち、仕事も遊びも全力です！

#### ONの私



**ON**

私は、生活相談員の仕事させていただいている。さまざまなものに今日まで生きてきた道筋に関わり、価値観や考え方方に触れることで多くのことを学ぶことができ、この仕事の尊さを感じる日々を過ごしています。ファミリーが笑顔で毎日が穏やかでいらっしゃるように努めています。

#### OFFの私



**OFF**

私は昨年9月に生まれ、満1歳になる子どもがいます。目が離せない時期で夫婦共々振り回せる日々ですが、目に入れても痛くないほど可愛く癒しになっています。また、家事や育児に大変な妻の負担を減らすためにお風呂掃除や食器洗いなどの家事の手伝いを積極的にしています。

### みねざき 峰崎部屋の施設訪問

8月8日(水)ねばねの里なごみに、隣村の平谷村に毎年大相撲夏巡業に来られている峰崎部屋の力士4名が来てくださいました。

ご訪問いただいた力士は、モンゴル出身の幕下豪頂山(ごうちょうざん)、長野県飯田市出身の三段目満津田(まつだ)、長崎県出身の三段目若肥前(わかひぜん)、京都府出身の三段目大勇士(おおいさと)の4名の力士でした。

起きて来られるのも困難な特養のファミリーにも、お部屋を回って握手や写真に快く応じてくださり、その後はデイホールで皆さんの質問にお答えいただき、とても貴重な時間が過りました。ご利用者の皆さんにはとても嬉しそうな笑顔を見せてくださいました。

「南信州」新聞 2018年8月10日掲載



# デイサービス便り

vol.14

### ~流しそうめんはいかが?~

夏の麺といえばそうめん! 夏祭りの行事として流しそうめんを毎年行っています。4mほどの竹を設置し、ご利用者はスタンバイ。スタッフの流しますよーの声に、箸で上手にすくいます。「あー、いっちゃつたー」、「たくさんすくっちゃったー」とご利用者の声。黙々と自分のペースで召し上がるご利用者も…。夏の風物詩です。



### 「東別院法話」

月に一度の東別院法話で、「お坊さん漫才」「えしんりょう」養蓮寺の中村 亮住職と隨縁寺の土井 恵信住職が、難しく感じがちな法話を面白おかしく皆さんに伝えられればと漫才を始めたそうです。年に2回来てもらい、「漫才法話」を行っています。ご利用者の皆さんからも受けが良く、若いお坊さんの漫才法話にお腹を抱え笑う姿がみられました。スタッフ、ご利用者ともに楽しいひと時を過ごす事ができました。



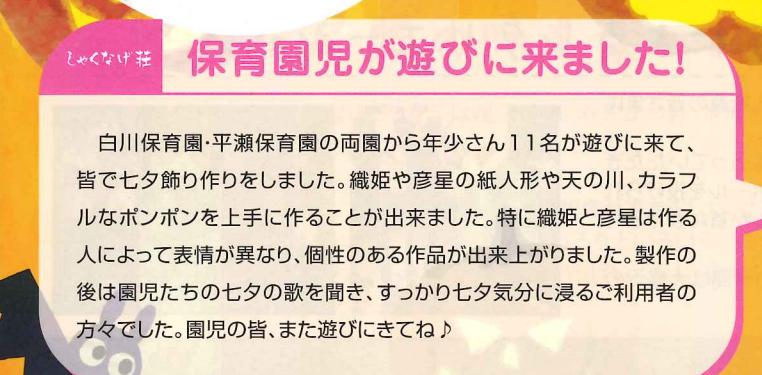
### 「青春時代にタイムスリップ」

“夏真っ盛り”8月3日(金)は、40.3度もありましたが、昼食と十分な水分補給をして、木曽川資料館にて懐メロを聴いてきました。蓄音器から流れるレコードの音色に誘われて大きな声でよく歌を歌われてみました。曲が終わるたびに学生時代や新婚当時、兄弟や両親、友達の事などを思い出されて感動されていました。昔の歌って本当に素敵ですね。



### 食を楽しむ

昨年に引き続き、今年も梅干し作りをしています。今年は梅を丁寧に並べザルに干した後、はちみつ漬けにします。「おいしくなりますように☆」デイサービスの畠で育ったキュウリを鑑賞用に持っていくと「こんな大きなキュウリは、塩もみか酢もみにするのがいいね。」とご利用者の声があり、手慣れたご利用者と慣れないスタッフで調理し、みんなで味見。お昼ごはんに皆さんで美味しいいただきました。



### 保育園児が遊びにきました!

白川保育園・平瀬保育園の両園から年少さん11名が遊びに来て、皆で七夕飾り作りをしました。織姫や彦星の紙人形や天の川、カラフルなポンポンを上手に作ることが出来ました。特に織姫と彦星は作る人によって表情が異なり、個性のある作品が出来上がりいました。製作の後は園児たちの七夕の歌を聞き、すっかり七夕気分に浸るご利用者の方々でした。園児の皆、また遊びにきてね♪



